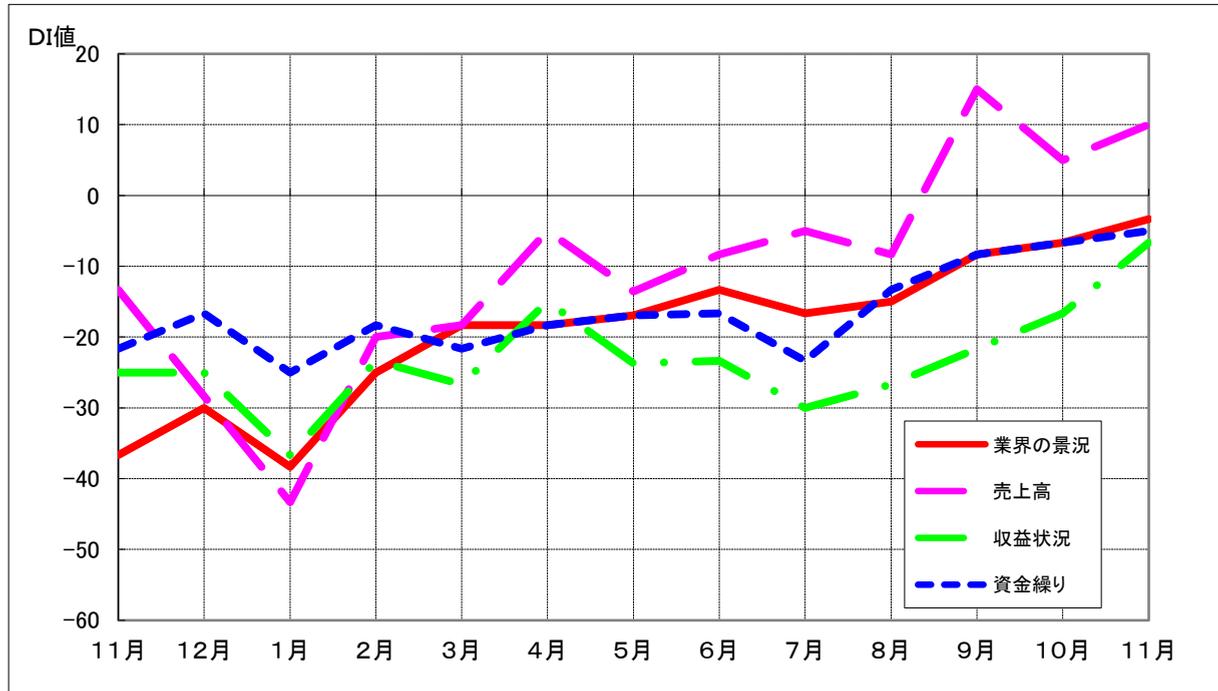


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成24年11月～平成25年11月

単位:ポイント



	H24		H25										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
業界の景況	-36.7	-30.0	-38.3	-25.0	-18.3	-18.3	-16.9	-13.3	-16.7	-15.0	-8.3	-6.7	-3.3
売上高	-13.3	-28.3	-43.3	-20.0	-18.3	-5.0	-13.6	-8.3	-5.0	-8.3	15.0	5.0	10.0
収益状況	-25.0	-25.0	-36.7	-23.3	-26.7	-15.0	-23.7	-23.3	-30.0	-26.7	-21.7	-16.7	-6.7
資金繰り	-21.7	-16.7	-25.0	-18.3	-21.7	-18.3	-16.9	-16.7	-23.3	-13.3	-8.3	-6.7	-5.0

○11月のDI値は前月と比べ、全項目が改善した。「業界の景況」DI値は3.4ポイント、「売上高」DI値は5ポイント、「収益状況」DI値は10ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイントそれぞれ改善した。前年同月と比べると、こちらもすべての項目が改善した。「業界の景況」DI値は33.4ポイント、「売上高」DI値は23.3ポイント、「収益状況」DI値は18.3ポイント、「資金繰り」DI値は16.7ポイントそれぞれ改善した。売上高DI値は3ヶ月連続でプラスの値を示しており、前月・前年同月と比べ上記すべての項目が改善していることから、全体の景況は回復しつつある。しかし、依然目立った変化はなく、先行きについては不透明であるとの報告もあり、引き続き今後の状況を注視する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、製材業から、プレカットは高稼働が続いており、材料の入り具合を見ながら早出・残業でこなしているとの報告が、外衣製造業から、消費税増税が決まり、アパレル関係の工場は大打撃であるとの報告が出ている。非製造業では、袋セメント卸売業から、組合扱いの袋セメントは下越地区は好調ながら上中越地区の低迷がひびき、県全体で低調との報告が、貨物軽自動車運送業からは、製造業の荷主からの依頼が増加傾向であるとの報告が出ている。